

(様式第3号)

パブリックコメント（意見公募） 手続による意見募集の結果公表

意見募集結果及び寄せられた意見に対する市の考え方について、次のとおり公表します。
ご協力に感謝申し上げます。

【意見募集の集計結果】

1	案 件 名	第1期千歳市子ども・子育て支援事業計画【計画素案】	
2	意見募集期間	平成26年11月20日（木）～ 平成26年12月19日（金）	
3	意見の件数（提出者数）	6件（2人）	
4	意見の取扱い （対応内容の分類）	① 案を修正するもの	件
		② 既に案に盛り込んでいるもの	4件
		③ 今後の参考とするもの	2件
		④ 意見として伺ったもの（案件に直接関係がないため）	件
5	意見の受け取り方法	電子メール	人
		郵送	人
		ファクシミリ	人
		意見箱	2人
		直接持参	人

【市民意見等の概要とそれに対する市の考え方】

No.	市民意見等の概要	件数	市民意見等に対する市の考え方
1	<p>転入時に情報を得る手段が少ないと思います。市役所で配る資料（子育てガイド等）を最新のものにすることや、定期的で開催されるイベントの充実（「転勤者さん集まれ」のようなイベント）など、皆さんにどうやって知ってもらえるか、どれだけ活用してもらえるかを考えてください。</p>	1	<p>分類～既に案に盛り込んでいるもの</p> <p>計画素案第5章 目標の実現に向けた個別施策の展開において、「子育てに関する総合情報の提供（98ページ）」を掲げており、「千歳市子育てガイド」の定期的な発行のほか、インターネットを活用した「ちとせ子育てネット」などによる情報提供の拡充に努めることとしています。また、「公立子育て施設による「子育てブログ」の導入（136ページ）」を掲げ、ブログを活用したイベント情報の発信など、手軽に子育て支援情報が得られる環境づくりをめざしています。</p> <p>また、特に転入者が多い当市の特性を踏まえ、「転入親子ウェルカム交流ツアー」の導入（137ページ）」により、転入してきた子育て世帯を対象としたバスツアーを通じて、市の子育て支援事業を知ってもらう取組み等を実施してまいります。</p>
2	<p>生後3～4か月の子どもの保護者で「つながり」を求める方に対する支援（子育て支援センターの「赤ちゃんランド」の回数等を増やす等）を充実することで、転入者も友達ができやすく、育児の不安やストレスが軽くなるのではないのでしょうか。</p>	1	<p>分類～既に案に盛り込んでいるもの</p> <p>計画素案第5章 目標の実現に向けた個別施策の展開において、「ホームスタート（訪問型子育て支援）」の導入（136ページ）」を掲げており、市の職員（ちとせ子育てコンシェルジュ）が転入者を含め、希望者の自宅を定期的に訪問し、友人のように寄り添う中で、子育て支援センターにおける各種事業や子育てサークルに「つなげる」取組みを実施してまいります。</p>

			<p>なお、平成 27 年度からの新規事業として、妊娠中の方や乳幼児の保護者の方が一緒に楽しめるよう、毎年 11 月 3 日に「いいお産の日 in ちとせ」のイベントを開催することとしており、保護者が抱える不安や負担感を少しでも軽減できるよう、さらなる取組みを進めてまいります。</p>
3	<p>交通手段がなく、なかなか（ちとせっこセンターを）利用できない方がいます。ビーバスのバス停を近くにつくってもらえると助かります。</p>	1	<p>分類～既に案に盛り込んでいるもの</p> <p>交通手段がない方に対する取組みとしてですが、計画素案第 5 章 目標の実現に向けた個別施策の展開において、「地域子育て支援センターの拡充（90 ページ）」を掲げております。</p> <p>現在、市内に地域子育て支援センターは 3 か所ありますが、平成 27 年度から、「つどいの広場」や「子育て相談」などを、より身近な場所で利用していただくため、市内 7 か所の児童館で、地域子育て支援センターの事業を展開する予定としております。（市内全 10 か所で実施）</p> <p>なお、ちとせっこセンター付近にビーバスの停留所はありませんが、北海道中央バスや千歳相互観光バスの停留所がそれぞれあり、駅からもご利用いただけます。</p>

4	<p>ファミサポの年2回の勉強会の保育（託児）サービスについて、1歳未満の子どもの保育は対象から外されています。産後1年間の育児休暇中の母親でも参加できるよう、0歳児も対象にしてください。</p>	1	<p>分類～今後の参考とするもの</p> <hr/> <p>市のファミリー・サポート・センター事業（計画素案 91 ページに掲載）における提供会員等（子どもを預かる方）の研修会についてですが、他の複数の会員協力により保育（託児）サービスを行っています。</p> <p>研修のための講座は全7講座（概ね4日間）が必要であり、それに応じた保育（託児）担当者の確保が難しい状況にありますが、事業の質の向上に向けて、今後、検討してまいります。</p>
5	<p>子育て支援施設の「ランチデー」をたくさん開催してほしいです。</p>	1	<p>分類～今後の参考とするもの</p> <hr/> <p>子育て支援施設で親子がお弁当を食べながら交流する「ランチデー」は、平成 26 年度から、ちとせっこセンター、げんきっこセンターのほか、市内7か所の児童館で、月1回開催しています（計画素案 97 ページに掲載）。1施設ごとの開催頻度について、今後、検討してまいります。</p>

6	<p>施設のイベントについて、父親も参加できるイベントを増やすなど、父親が施設を利用するきっかけづくりを。また、休日も利用できるようにして、父親も一緒に施設に行けるようにしてください。</p>	1	<p>分類～既に案に盛り込んでいるもの</p> <p>計画素案第5章 目標の実現に向けた個別施策の展開において、「地域子育て支援センターの休日開館の導入 (90 ページ)」を掲げており、平成 27 年度から、ちとせっこセンター、げんきっこセンターを、それぞれ月 1 回、休日に開館することとしています。</p> <p>仕事など、平日の施設利用が困難な父親等も、つどいの広場、子育て塾、子育て相談などの子育て支援サービスを利用できるよう取組みを進めてまいります。</p>
---	--	---	--